ソフト・テニスの頂点目指し 中学生から社会人のトップ選手集結！

上原 アジア女王の実力見せる!! 平田

「ゲームの立ち上がりを慎重に」「感動を与えられるゲームを」

昨年のアジア選手権の覇者・平田清乃（右）、上原絵里（左）ペアは昨年の本大会の雪辱に燃える

スポニチ主催 「第54回全日本女子選抜大会」4月4、5日東京体育館で開催

ソフトテニスの女王の座を決める「第54回全日本女子選抜大会」（スポニチ主催）が4月4、5の両日、東京・千駄ケ谷の東京体育館で開催される。全国から選抜された社会人、大学生、高校生、中学生のトップ選手が集結、シーズン皮切りのビッグタイトルを狙う。

▽日時	4月4日午前9時45分試合開始（予選リーグ） 5日午前9時45分試合開始（決勝トーナメント）
▽入場料	無料（詳しくはHPへ）
▽場所	東京体育館
▽主催	東京都ソフトテニス連盟、毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
▽後援	(財)日本ソフトテニス連盟
▽協賛	ベースボールマガジン社、大塚製薬、ミズノ、ヨネックス、ゴーセン
▽特別協賛	ナガセケンコー

今季占う大会

今年54年目を迎える全日本女子選抜大会。シーズンの幕開けで今シーズンを占う大会。

ダブルスは新しいペアとのデビュー戦でもあり、注目が集まる。ダブルスが48組、シングルス12人、中学の部6組が頂点を目指す。

主催者の東京都ソフトテニス連盟・星野博理事長は「今年から中学生の部も新設、文字通り社会人から中学生までの選抜選手がお互いの実力を確認するための重要な大会になりました」と話す。

ダブルスの注目ペアは昨年のアジア選手権の覇者、平田清乃・上原絵里（いずれもナガセケンコー）ペア。ソフトテニス界初でマネジメント会社ライツと契約、多くのテレビ、ラジオ番組にも出演している。

ダブルス 佐々木、山本ペア 杉本、森原ペア 虎視眈々とビッグタイトルに照準！

平田は「昨年はゲームへの入り方でミスをしてしまった。上位の実力が拮抗（きっこう）しているので、今年はゲームの立ち上がりを慎重にしたい」と昨年の反省の弁。「目標は優勝のみ。みなさんに感動を与えられるゲームをしたい」と上原も目標をきっぱり見据えている。

昨年の女王、佐々木舞は山本彩加（いずれもNTT西日本広島）との新ペアで出場、また、昨年涙をのんだ杉本瞳・森原可奈（いずれも東芝姫路）らも虎視眈々（たんたん）と優勝を狙う。

シングルスでは長奈津子（ヨネックス）が「これまでの最高が3位なのでその壁を突破したい」と初Vを目標に掲げる。昨年惜しくも準Vだった山口真央（東京女子体育大）や最年少Vを狙う若手成長株、17歳の佐藤那帆（ワタキューサンライフ）も優勝候補の一角を担う。

シングルス 初V狙う 長、3位の壁突破したい

シングルスのV候補・長奈津子

シングルス 山口、佐藤優勝候補の一角担う

「企業スポーツが厳しい中、ソフトテニス界は休部、廃部といった暗い話もなく、今年もトップ選手が顔をそろえ、おかげさまで大会に期待が持てます」と星野理事長。

4月4、5日に東京体育館にソフトテニス界の有力選手が勢ぞろいする。ソフトテニスファンならずとも本大会は見逃せない。